

(共通様式2)

## 運営推進会議等開催報告書

R5 年 9 月 30 日

事業所名	こもれびの家 すずらん		
担当者	岡田悠佑	電話番号	089-911-8882
1 開催日時	令和 5 年 9 月 20 日	14:00 ~	15:00
2 開催場所	こもれびの家 すずらん		
3 出席者	4 人		
	職員 4 人		
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価	他の系列の事業所と合同で催しものや行事食、外部のボランティア等も入ってきて活気が出てきていると思います。		
6 主な要望、助言等	① 包括支援センター和気、堀江 11/1 認知症サポーター養成講座14:00-15:00まで。ぜひご参加下さい ② 10/13和気フジで相談会があるのでお時間あれば是非 ③ 松山市消防局中央消防署城北支所 ④ 実際に火事が起きた時の想定をしっかりと行い、避難経路、避難方法を細かく決めて置いた方がいい。 ⑤ 火災時の通報装置や、どこで火災が起きているかの把握の仕方を職員全員が理解徹底しておく。 ⑥ 3年に1回は避難時のタイム計測するようお願いいたします。 ⑦		
7 要望、助言に対する考え方	① こもれびの家すずらんで開催させていただきます。(11/1 こもれびの家で開催致しました。) ② 火災や災害時のマニュアルの見直し、作成行い、定期的に自主訓練行います。 ③ 作成したマニュアルは職員全体で周知し、全員が一度は実施できるようにする。 ④ 火災受信機や火災通報装置等の使用方法を周知徹底する。 ⑤ 来年実施する際はタイム計測させてもらう。 ⑥ ⑦		
8 その他特記事項	① 次回の訓練時は水消火器の訓練も依頼する。 ② 出火場所も変更しどこから出火しても対応できるように訓練行う。 ③ 2階からの出火おこなってみる。 ④ 次回は自力で避難できない方も積極的に参加していただく。 ⑤ ⑥		



次回の運進の際は  
ほくとMTの事故報告書まとめて入れる